

# 2021年度 JMO 事業報告

公益財団法人 数学オリンピック財団

## < 1 > 国内大会の取り組み

### 1. JMO 予選の実施

#### (1) 予選の実施方法と結果

- ・ 応募受付期間：9月1日～10月30日
- ・ 試験：2022年1月10日(成人の日)に、オンラインにて実施した。  
応募者数は4,689名(昨年より181名減)で、当日は4,379名の生徒が参加し、13時から16時の3時間で12問の問題に挑戦した。
- ・ 結果：受験者のうち、予選免除者1名を含む248名がJMO本選に進む予定となった。そのうち、中学生は21名、小学生はいなかった。

#### (2) 参加者4,379名の在籍校種・学年の内訳

学校：高校659校、中学校68校、小学校1校  
学年：高校3年28名、高校2年2,366名、高校1年1,843名 (高校生計4,237名)  
中学3年89名、中学2年36名、中学1年11名 (中学生計136名)  
小学生1名、その他5名 <男3,655名、女724名>

#### (3) 地区表彰の実施

16地区で、本選受験有資格者と合わせて応募者の1割程度を表彰した。  
地区表彰受賞者には賞状を学校長宛に送り、全校集会等で表彰していただくように依頼した。なお、地区表彰者は498名であった。

#### (4) その他

8月には、募集要項と財団通信を全国の過去3年間応募があった高等学校・中等教育学校に、募集要項を前年度の個人申込者に送付した。11月には応募者全員と一括申込があった学校に、財団通信と高校生用教材「math OLYMPIAN」を送付した。

### 2. JJMO 予選の実施

#### (1) 予選の実施方法と結果

- ・ 応募受付期間：9月1日～10月31日
- ・ 試験：2022年1月10日(成人の日)に、オンラインにて実施した。  
応募者数は2,550名(一昨年より410名減)で、当日は2,437名の生徒が参加し、13時から16時の3時間で12問の問題に挑戦した。
- ・ 結果：受験者のうち、141名がJJMO本選に進む予定となった。  
なお、小学生はいなかった。

#### (2) 参加者2,437名の在籍校種・学年の内訳

学校：中学校358校、小学校17校  
学年：中学3年1,093名、中学2年717名、中学1年612名 (中学生計2,422名)  
小学生15名 <男1,867名、女570名>

#### (3) 地区表彰の実施

15 地区（JMO は 16 地区）で、本選受験有資格者と合わせて応募者の 1 割程度を表彰した。

地区表彰受賞者には賞状を学校長宛に送り、全校集会等で表彰していただくように依頼した。なお、地区表彰者は 286 名であった。

#### (4) その他

8 月には、募集要項と財団通信を全国の過去 3 年間応募があった中学校に、募集要項を前年度の個人申込者に送付した。11 月には応募者全員と一括申込があった学校に、財団通信と中学生用教材「JUNIOR math OLYMPIAN」を送付した。

### 3. JMO 本選の実施

#### (1) 本選の実施方法と結果 ( ) は女子の人数で内数

2022 年 2 月 11 日（建国記念の日）に、全国 15 会場（札幌、函館、仙台、東京、長野、金沢、浜松、名古屋、大阪、岡山、広島、高知、福岡、鹿児島、那覇）で実施した。当日は、本選受験有資格者 248 名（予選免除者 1 名）のうち、243 名が参加し、13 時から 17 時の 4 時間で 5 問の問題に挑戦した。

本選合格者は、24(1)名で、このうち高校 3 年生以上を除く 23 名が代表選考合宿の参加予定者となった。

#### (2) 本選参加生徒の学年別人数 ( ) は女子の人数で内数

高校 3 年 6(0)名、高校 2 年 138(6)名、高校 1 年 80(4)名

中学 3 年 11(0)名、中学 2 年 7(0)名、中学 1 年 1(0)名

### 4. JJMO 本選

#### (1) 本選の実施方法と会場

2022 年 2 月 11 日（建国記念の日）に、全国 12 会場（札幌、仙台、東京、名古屋、大阪、岡山、広島、愛媛、高知、福岡、宮崎、鹿児島）で実施した。

当日は、予選合格者 141 名のうち 134 名が参加し、13 時から 17 時の 4 時間で 5 問の問題に挑戦した。

本選合格者は、11(0)名で、このうち上位 5(0)名が代表選考合宿の参加予定者となった。

#### (2) 本選参加生徒の学年別人数 ( ) は女子の人数で内数

中学 3 年 63(9)名、中学 2 年 54(5)名、中学 1 年 17(1)名、小学生なし

### 5. EGMO2022 ハンガリー大会に向けた国内選抜

#### (1) EGMO 一次選抜実施方法

・ 応募受付期間：9 月 1 日～9 月 30 日

・ 試験：11 月 21 日（日）に、全国 4 会場（仙台、東京、大阪、福岡）で実施した。

応募者 92 名中、79 名が参加し、13 時～17 時の 4 時間で 5 問の問題に挑戦した。

・ 結果：受験者のうち 21 名が合格となり、2022 年 1 月 10 日に実施する JMO の予選の結果と合わせて、日本代表選手を選抜することになった。

## (2) JMO 予選における結果と EGMO 日本代表の選抜

当日は、合格者 21 名全員が JMO 予選に参加した。

JMO 予選結果と EGMO 一次選抜の結果を基に、EGMO2021 ハンガリー大会の日本代表 4 名を選抜した。

## < 2 > 国際大会への取組と結果

### ★第 62 回 IMO2021 ロシア大会関係

#### (1) 事前指導

IMO 日本代表選手 6 名（高校 3 年 4 名、高校 2 年 2 名）に対して、4 月から 7 月の間に 4 回の通信添削指導を行った。更に、2021 年 7 月 17 日から 7 月 18 日に、国内会場となったホテルコンチネンタル府中で直前学習会を行った。

①実施体制：理事長の指揮のもとに、JCIMO 委員会指名チューターが中心となって、指導者、出題者、添削者等を決定した。

#### ②取組内容

・例年 5 月に国立オリンピック記念青少年総合センターで実施している強化合宿については、新型コロナウイルス感染拡大のため中止した。

・通信教育については、9 名のチューターが、問題の作成・添削等を行い、指導に当たった。

・直前学習会については、国内会場のホテルコンチネンタル府中にて、チューター 3 名が、試験問題への取り組み方、答案の書き方、心構え等を、IMO 通信添削（第 4 回）の解答・解説を行いながら指導した。また、副団長から大会参加に当たっての諸注意を行った。

#### (2) IMO2021 ロシア大会（7/18~7/24）の結果

役員 6 名、選手 6 名（高校 3 年 4 名、高校 2 年 2 名：全員男子）がオンラインで参加し、金メダル 1、銀メダル 2、銅メダル 3 を獲得した。

なお、大会全体のメダル受賞者数は 303 名で、金メダルが 52 名、銀メダルが 103 名、銅メダルが 148 名であった。

国別成績では、日本は 107 ヶ国・地域中、第 25 位であった。

### ★第 11 回 EGMO2021 ジョージア大会関係

役員 5 名、選手 4 名（高校 2 年：2 名、高校 1 年：2 名）がオンラインで参加し、銅メダル 3 を獲得した。

なお、大会全体のメダル受賞者は 213 名で、金メダル 27、銀メダル 30、銅メダル 52、優秀賞 4 であった。

国別成績では、日本は 55 ヶ国・地域中、第 29 位であった。

### ★第 12 回 EGMO2022 ハンガリー大会日本代表選手に対しする事前指導

2022 年 2 月と 3 月に通信添削指導を行った。加えて、3 月 19 日（土）から

3月21日（月）にホテルコンチネンタル府中において、強化合宿を行った。  
EGMO2022 ハンガリー大会は、2022年4月6日～4月12日にオンラインにて参加することが決定しており準備中である。

#### ★APMO（第34回APMO第18回国内大会）関係

第34回APMOは、2022年3月、太平洋を挟んで西側各国は3月8日（第2火曜日）、東側の各国はその前日に、同時にコンテストを4時間で実施することになっていたが、直前の連絡で日程が1週間繰下げとなり3月15日（火）に開催することになった。このため日本では、代表選考を兼ねる第18回APMO国内大会を3月15日に東京、大阪の2会場で実施し、JMO・JJMO本選合格者で代表選考合宿に参加予定の28名全員が参加した。その結果、上位10名が第34回APMOの代表者に選抜された。第34回APMOの結果は、5月末から6月初旬頃に確定する予定である。

### <3>研究・育成事業、その他

#### 1. 夏季セミナー

2021年度も昨年に引き続き、山梨県・清里高原（ヴィラ千ヶ滝）での夏季セミナーは、新型コロナウイルス感染拡大により事業計画策定の段階で中止を決定した。

#### 2. 問題調整会議の実施

今年の問題調整会議は、9月～11月の毎週末に13回実施した。

#### 3. 代表選考合宿、及び表彰式

2022年3月18日（金）～26日（土）に国立オリンピック記念青少年総合センターで実施予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大の影響によりホテルコンチネンタル府中で3月19日（土）～23日（水）で実施した。

(1) 合宿参加生徒：28名（男子27名、女子1名）

構成：高校2年12名、高校1年9名、中学3年3名、中学2年3名、中学1年1名

(2) 実施体制

JCIMO委員長の指揮の下、チューター17名が監督指導にあたった。

(3) 実施内容

IMOコンテスト本番と同じ形式の試験4回（各回4時間半・3問の記述式問題）を実施した。

(4) 表彰式

JMOの表彰式は、2022年3月20日（日）に国立オリンピック記念青少年総合センターで実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大のため代表選考合宿参加者と財団関係者のみで、代表選考合宿初日の3月19日に開校式と合わせて実施した。JMOの優勝者、金賞、銀賞、銅賞の受賞者には、藤田専務理事から賞状を、IMOメダリストからメダルを授与した。他の成績優秀者には、藤田専務理事から賞状を、IMOメダリストから楯を授与した。合宿に参加していない受賞者については自宅へ送付した。

JJMO の表彰式は、金賞、銀賞の受賞者には、藤田専務理事から賞状を、IMO メダリストからメダルを授与した。銅賞受賞者は合宿に参加していないため、賞状とメダルを自宅へ送付した。

#### 4. 機関誌・新教材の発行

##### (1) 財団通信：No.61 (5/15)、No.62 (11/15)

No.61 では国内大会の結果を、No.62 では国際大会の結果を中心にそれぞれ 30,900 部、26,000 部を作成し、8月に過去3年間応募のあった高等学校 977 校、中学校 612 校に送付した。更に、国立研究開発法人科学技術振興機構 (JST) の一斉発送により、9月に全国の高等学校 1,237 校、中学校 515 校、中等教育学校 41 校、教育委員会関係 305 ヶ所、等に配布して PR に務めた。

##### (2) 先進的科学技术学習用カリキュラム新教材の発行 (年 1 回発行)

① 高校生用教材「math OLYMPIAN」 No.69 (10 月) 5,200 部

② 中学生用教材「JUNIOR math OLYMPIAN」 No. 44 (10 月) 3,100 部、  
を発行し応募者全員に配布した。

#### 5. 役員会等の実施

##### (1) 理事会・評議員会

2021 年 5 月 16 日 (日) 第 1 回理事会：13 時 30 分～15 時 00 分

<内容> 2020 年度事業報告、収支決算報告、JMO・JJMO 一括申込の受験料の改定、国際大会の結果等

2021 年 6 月 6 日 (日) Zoom を利用した定時評議員会：13 時 30 分～14 時 45 分

<内容> 2020 年度事業報告・収支決算報告、JMO・JJMO 一括申込の受験料の改定、国際大会の結果、IMO2023 日本大会実行委員会報告、森田理事長の IMO 理事への就任等

2022 年 3 月 6 日 (日) Zoom を利用した第 2 回理事会：13 時 30 分～15 時 40 分

<内容>2022 年度事業計画・収支予算、日本大会の予算、標準報酬・謝金計算書の改定、JMO 各種行事の結果等

2022 年 3 月 6 日 (日) Zoom を利用した臨時評議員会：15 時 40 分～16 時 50 分

<内容> 2022 年度事業計画・収支予算、標準報酬・謝金計算書の改定、  
JMO 各種行事の結果等

2022 年 3 月 24 日 (木) ～29 日 (火) メール (電磁的記録) 審議による理事会

<内容>2022 年度収支予算の修正

2022 年 3 月 24 日 (木) ～29 日 (火) メール (電磁的記録) 審議による評議員会

<内容>2022 年度収支予算の修正

##### (2) JCIMO 委員会

2021 年 4 月 4 日 (日) Zoom を利用した第 1 回 JCIMO 13 時 30 分～14 時 40 分

<内容> IMO ロシア大会日本代表選手・代表団の決定、チューター決定等

2022 年 1 月 23 日 (日) Zoom を利用した第 2 回 JCIMO13 時 30 分～15 時 10 分

<内容> EGMO ハンガリー大会日本代表選手・代表団の決定、EGMO 選抜方法の見直し、JJMO の総合得点算出方法の見直しなど

## 6. その他

### (1) ポスター（2022 年用）の作成

JMO 用：A3 版 15,600 部、A4 版 9,500 部

JJMO 用：A3 版 2,000 部、A4 版 16,000 部

### (2) パンフレットの作成

2022 版を、PR 用として 200 部を発注した。（納品は、2020 年 4 月 14 日予定）